

非感染性疾患

ポリシーステートメント

© World Physiotherapy 2019
www.world.physio



非感染性疾患

国連は、心臓疾患、慢性的呼吸器疾患、糖尿病、いくつかの種類の子、それらに付随するリスク要因（タバコ、アルコールの悪用、不摂生な食生活、運動不足、肥満、高血圧、高血糖値、高コレステロール）を、「非感染性疾患（NCDs）」とし、世界の死因第一位だと発表した。しかし、その他の NCDs には、筋骨格系の疾患（骨関節炎、骨粗しょう症など）、神経筋疾患（パーキンソン病、多発性硬化症など）、精神病（認知症、統合失調症など）が（上記を含むがこれらに限定されない）、世界中の障害の高い発病率に貢献している。理学療法は、NCDs やリスク要因を予防し管理する効率的な治療法であるという確固たるエビデンスがある。（注 2、3）

WCPT（世界理学療法連盟）は、理学療法士は、その教育を通して、NCDs のリスクを抱えている人々のニーズに応える能力を身に付けていると考えている。理学療法は、障害や死に関連する NCDs の発病率を軽減するエビデンスに基づいた介入を行う。理学療法士は、以下の活動を通して、NCDs の管理や予防に、重要な役割を果たしている。

- エビデンスベースの一次又は二次予防プログラムを提供する。
- 健康と生活の質を促す。
- 身体的活動レベルや機能的自立度を改善、維持する。

WCPT は以下の事実を認識している。

- NCDs の発症の増加は個人、社会、医療システムの負担になっている。
- NCDs を予防するための対策は不可欠である。
- NCDs とそのリスク要因は、所得レベルにかかわらず、すべての地域に住む、すべての集団に影響を与えている。
- NCDs とそのリスク要因の予防は、死亡率を低くし、
- NCDs とそのリスク要因の予防は、障害の深刻度や有病率を軽減する。

WCPT は、加盟組織に対し、以下のことを推奨する。

- NCDs のリスク要因を軽減する最も低コストで普遍的な手段として、運動や身体的活動を勧める。
- 理学療法士は、個人、または高齢者、慢性的な病気を患っている人や障害を抱える人（知的障害も含む）などの対象集団に、適切かつ効率的な身体的活動プログラムを勧める立場に適している。
- NCDs の問題を対処するために、十分な資源を割り当てる必要がある。理学療法士は、NCDs を予防し、治療することができる。
- NCDs を予防し、治療するために、理学療法士へ資源が割り当てられる際は、機会と権利の平等を重視する。
- 理学療法サービスが、NCDs を患う人および／もしくはリスク要因を抱えている人に効率的に行き渡るための国家方針、プログラム、サービス、システムを支持する。
- 医療やその他の関連するサービスシステムにおいて（社会サービス、教育サービス、コミュニティーサービスなど）、エビデンスベースの、手ごろで費用効果のある、人口全体に行き渡る身体的活動プログラムの開発と提供への理学療法士の関与を推奨する。
- NCDs とそのリスク要因の予防を含む、効率的な介入を理解するための研究への理学療法士の関与を推奨する。
- 国家の NCDs 計画の開発と実施への理学療法士の関与を推奨する。
- 健康的な選択をし、健康的な生活を送るために、個人、家族、コミュニティーに権限を与える公共政策や実践を支持する。
- NCDs とそのリスク要因の予防のために、NCDs に関するグローバルイニシアティブを支持し、身体的活動の効能に関するエビデンスを強調する。

-
- NCDs そのリスク要因の予防と管理に必要な、専門職種間による実践と来談者中心の統合サービスの提供を支持する。
 - NCDs とそのリスク要因の予防と管理のために最善のエビデンスの活用を促す。以下の方法でそれを実現する。
 - 臨床的および費用効果のある介入に関する、既存のデータベースや根拠に基づいた文献を利用する。
 - NCDs とそのリスク要因の予防と管理における理学療法士の効能に関する研究を実施するための資金源を公表する。
 - NCDs の流行との闘いにおいて理学療法士が担う重要な役割と、理学療法士による介入の利点について医療従事者のコミュニティ、サービス利用者、一般公衆を、以下の方法で教育する。
 - 専門誌に情報を開示する。
 - NCDs とそのリスク要因と関連する障害や死の軽減に、理学療法士が不可欠であるという認識を広める。
 - 健康を促すことにより、NCDs のリスク軽減のために、健康に関する選択を自ら行う権限を各個人に与える。
 - 理学療法士のコミュニティ内で、運動不足の解消や座りがちの生活の改善など、NCDs とそのリスク要因の予防と管理に関する情報を交換する（ウェブサイトやフォーラムを通して）。
-

Glossary (<https://world.physio/resources/glossary>)

Disability

Equity

Evidence-based practice (EBP)

Health promotion

Interprofessional collaborative practice

Noncommunicable disease (NCD)

Physical activity

Prevention

Approval, review and related policy information	
Date adopted:	Approved at the 18th General Meeting of WCPT May 2015. Reviewed and re-approved at the 19th General Meeting of WCPT May 2019.
Date for review:	2023
Related WCPT Policies:	<p>WCPT ethical responsibilities</p> <p>WCPT policy statements:</p> <ul style="list-style-type: none"> • Ethical responsibilities of physical therapists and WCPT members • Standards of physical therapy practice • Patients'/clients' rights in physical therapy • Quality services • Physical therapists as exercise experts across the lifespan <p>WCPT guidelines</p> <ul style="list-style-type: none"> • Guideline for standards of physical therapy practice <p>WCPT endorsements</p> <ul style="list-style-type: none"> • The United Nations Convention on the Rights of Persons with Disabilities • The United Nations Standard Rules on the Equalisation of Opportunities for Persons with Disabilities

References

1. United Nations. Political declaration of the third high-level meeting of the General Assembly on the prevention and control of non-communicable diseases. 2018. <https://ncdalliance.org/resources/political-declaration-of-the-third-high-level-meeting-of-the-general-assembly-on-the-prevention-and-control-of-non-communicable-diseases> (Access date 29 August 2019)
2. World Confederation for Physical Therapy. World Physical Therapy Day. London, UK: WCPT; 2009. www.wcpt.org/sites/wcpt.org/files/files/wptday13/WPTD_Clinical_resources.pdf (Access date 29 August 2019)
3. United Nations. Sustainable Development Goals New York, USA2018 [Available from: www.un.org/sustainabledevelopment/sustainable-development-goals/].

© World Confederation for Physical Therapy 2019